



ノック テマジック

土居町上野に本社・2工場を移転 好調な受注量に対応し体制強化

**土居町上野に本社・2工場を移転
好調な受注量に対応し体制強化**

9800平方メートルを取得した

社・2工場を移転に対応し体制強化へ

建設中の工場は組立工場で、概要は鉄骨造1部2階建て、延べ床面積約1062平方㍍。医療機器の組立工場となるため、作業環境面においても最新工場とする。また設計部門や部品倉庫棟は既存建物(床面積900平方㍍)をリフオームし活用する。総投資額は土地購入費も含めて約2億5000万円。新工場は3月完成予定で、
右肩上がりの受注量で既存工場及び作業環境の整備を図るのが
の新增設を予定する。

源を2本柱とし、建設機械も含めたりフティングマグネット電源は国内でも高いシェアを保有している。このほか、電源装置だけではなく、各分野におけるオリジナル設備機器の開発も行うなど、技術力は高い評価を得ている。

ここ数年は受注量が好調に推移し、特にリフティングマグネット

これを機に既存2工場を統合。併せて本社も全面移転する。移転後は本社及び工場跡地は売却予定にある。また現状の有限会社から株式会社への組織変更も実施する。

今回の本社及び工場の全面移転は長期展望を見据えてのもので、今後は受注量に対応した工場の新増設を計画している。

用電源は3～4倍で伸長と右肩上がり。現在、土居町内に入野工場長津工場の2工場を開設しているが、駐車場問題も含めて手狭となっている。また住友重機械工業のメカトロニクス事業部（横浜）からは、新商品電源に関する受注の内示を受け、さらに新部門での伸長も期待されている。こうしたなか、現状規模では対応が難しいと判断。業務の効率化等を目的に移転先を模索するなか、移転候補地として昨年2月、土居町上野1525の東予生コンクリート及びトヨカラ一跡地（敷地面積約1万

らは、新商品電源に関する受注の内示を受け、さらに新部門での伸長も期待されている。こうしたなか、現状規模では対応が難しいと判断。業務の効率化等を目的に移転先を模索するなか、移転候補地として昨年2月、土居町上野1-5の25の東予生コンクリート及びトヨカラ一跡地（敷地面積約1万